No.67
October 2015

万里夢

NPO・えん ニュースレター“まりーむ”

NPO・えんは、まちづくり・女性のキャリア実現・市民活動をサポートします。

【役員寄稿】

便利?!不安?!全員参加のマイナンバー制度

時代はグローバル化が叫ばれて久しい昨今ですが、日本にも平成27年10月からマイナンバー制度が導入され個人番号が付番されます。施行当初は利用の範囲も税・社会保障・災害対策に関する事務に限定して始まります。実際にどのような場面で使うかというと、「税」では個人事業主さんの確定申告書、給与の源泉徴収票などに使用し、「社会保障」では社会保険、医療保険の手続きの際に使用します。

平成28年1月1日からは希望により申請した方には「個人番号カード」も交付されます。顔写真も付きますので本人確認のための身分証明書として使用でき、図書館カードや印鑑登録証、確定申告の際のe-Taxなどにも利用できます。当初交付される紙の「通知カード」も同様ですが、個人番号が記載されますので取扱いを厳重に行う必要があります。身分証明書として使用する場合、店側でも個人番号を書き写したり、コピーを取ったりすることは禁止されていますので、カードを提示した際には特に注意を払う必要があります。

マイナンバー制度は行政を運営する側にとって便利なだけではなく、住民にとっても色々な情報が1枚のカードに収まったりして便利な側面がありますが、カードの紛失や個人番号の流出は個人にとっては多大なリスクがあることを忘れてはいけません。制度が始まれば利用範囲も徐々に広がることが予想されます。初めての制度ですので、行政でも手探り状態で始めるのが実際のところではないでしょうか。個人でも自分の身にかかわることと認識して新聞やニュースなどでこまめに情報を収集するようにしていきたいところです。

黄　民愛（こう　みね）
NPO・えん監事
黄税理士事務所

～監事就任のご挨拶～

えん会員の皆様はじめまして、今年から監事の職を仰せつかりました黄民愛と申します。名前は中国人のようですが、実際は在日韓国人の3世になります。私とＮＰＯ・えんとの出会いは1年前に遡ります。震災のあった2011年12月に税理士試験に合格し、2013年1月から東京の中央区で細々と開業することになりました。

開業当初はお客様が全くいませんので、経理のアルバイトをしながら生計を立てており、登録していた派遣会社から1日で記帳を教えて決算をするという仕事を与えられてやって来たのがＮＰＯ・えんでした。それから1年後には税務代理をすることになり、監事の仕事もさせていただくことになりました。

私は辰巳団地の出身なので、ひそかに故郷に錦を飾った気分でおりました。資格を持って社会で仕事をさせていただいている以上、社会に貢献できるような仕事もしたいと思っておりますが、ＮＰＯ・えんを通してそのような仕事ができたら幸いです。

目　次

役員寄稿 ----------1
NPO・えん　自主事業　えんカレッジ報告 ----------2
多世代交流ひろば「パルひろば辰巳」報告 ----------2
戦後70年記念寄稿 ----------3
NPO・えんの活動報告・予定 ----------4

NPO・えん　自主事業

えんカレッジ他の進捗報告

女性のキャリア実現のサポートを主な目的にしたえんカレッジ(encourage)。上半期は4回の講座を開催しました。
◇6月25日(木)～パラレルキャリアを考える～「自分にもう一つの生き方をプラスする講座」講師:芦沢壮一さん(スキルノート代表・プレゼン技術コーチ)
◇6月26日(金)、7月3日(金)「コーチングで自分と向き合う！」体験ワークショップ2日間　講師:平田香苗さん(米国CTI認定プロフェッショナル・コーアクティブ・コーチ)
◇7月14日(火)～見た目年齢をもっと自由に！～「夏スッキリ！フェイスリフト体験」講師:河西修子さん(NPO法人プラチナ美容塾)
受講者の年齢層は、30代～70代まで幅広く、テーマによっては男性の参加もありました。時代と共に地域に根差した生き方や働き方を考える人が増えていることを実感しています。

＊＊＊

そして、10月からは秋の講座がスタート、現在参加者募集中です。
◇10月20日(火)、27日(火)～ことばのプロから学ぶ～「話し方＆コミュニケーション」講師:橋谷能理子さん(TBS系列「サンデーモーニング」出演中フリーキャスター
◇11月5日(木)人生をもっと楽しむための「タイムマネジメント術」藤原晴子さん(NPO法人NPO・えん理事)
◇12月3日(木)「中医学＆漢方かっさ講座」孫春玲さん(一般社団法人　日本経路かっさ促進会代表理事)
えんカレッジの最新情報はリニューアルしたウェブサイト　www.npo-en.com、
フェイスブックページ
www.facebook.com/npo.en.japan　まで。

◇７月１５日江東区・江東区社会福祉協議会・公益財団法人さわやか福祉財団共催『地域福祉フォーラム』にパネリストとして出席、200名以上の参加者に対してパルひろばを区内の福祉活動の一例として紹介させて頂く機会を得ました。また、行政や区内諸団体とのネットワークも深めることができました。　(根本)

多世代交流ひろば

地域に根付くひろば開放と活動

パルひろばが開設されて7年目です。
今まで地域の方のご協力や多くの方の支えにより活動してきました。おかげさまでこの夏休みも490人（8月利用者数）の利用があり、その中には高校生が宿題をしにやってきました。なんでも小学生のころよく遊びに来ていたとのことです。記録的な猛暑日に涼しいひろばを思い出してやってきたのです。夏休み中は午前中から小学生がひろばを利用します。この子達が成長してからもひろばを思い出し、利用してもらえるよう「ここにくれば楽しくて、寛げる」ひろば作りをしていきたいと思います。

＊＊＊

このようにパルひろばは地域の皆さんと結びき、愛されています。11月には「パルひろば辰巳交流ウィーク　2015」を11月9日（月）～14日（土）で開催いたします。これは＜【みんなが主役】住み慣れた地域で健康で笑顔で過ごすための居場所作り＞をテーマにしています。

日程	午前 (10～12時)	午後 (14～16時)
11月9日（月）	ママ・ウォーキング	
10日（火）	さくら辰巳カフェ（14～16時予定）	
11日（水）	フラダンスサークル	うたごえ喫茶
12日（木）	絵習字サークル	
13日（金）	認知症予防セミナー (10:30～12:00)	抹茶サークル
14日（土）		おしゃれカフェ/ 暮らしの相談室 ～介護者カフェ～

日常活動しているサークル発表の他、水彩画、川柳、手芸、絵習字などの作品展示もあります。お気軽にお越しください。　(田谷)

地域からつながる仲間たち
～金曜夕方久米川駅前行動～

「金曜夕方久米川駅前行動（略称キンクメ）」は、西武新宿線久米川駅南口（東京都東村山市）で行われている「原発いらない！」アピール行動です。「希望のエリア東村山」とも呼んでいます。地域での出会いや交流の場ともなっており、その意味でも大切にしていきたい活動のひとつです。

例えば、７月に結成された「ＮＯ！安保法制　東村山市民の会」、８月に開催された沖縄の現状を伝える三上智恵監督の映画『標的の村』東村山上映会、９月にキックオフを迎えたエネルギー地域自給の試みを目指す「東村山エナジー準備会」等、様々な動きが継続的に生まれています。

金曜夕方には駅前に集まり、「原発いらない！の旗」や「平和の虹の旗」を掲げ、思い思いのパネルを手に、本田美奈子の「アメイジング・グレイス」やＫｉｒｏｒｏの「Ｂｅｓｔ　Ｆｒｉｅｎｄ」等をＢＧＭにリレートーク。年末には音楽はジョン・レノンの「ハッピー・クリスマス」にする等、工夫しながら、又楽しみながら取り組んでいます。

メンバー自作の歌とギター、詩の朗読、珍しい楽器等が加わることもあります。弓型をしたブラジルの民族楽器「ビリンバウ」の音色には感激しました。ベレー帽の奏者は、首都圏反原発連合のメンバーとして国会前で活躍中の「サンバ・ナ・フア～路上のサンバ」の方でした。電車がハプニングで止まってしまった時等は、自宅に近い久米川に来て下さるようになりました。

時々、福島や九州等遠方からもゲストがいらっしゃいます。韓国の生協役員さん達が一緒にアピールしてくれた事もあります。地元の市議会議員や映画『遺言～原発さえなければ』共同監督の豊田直巳さん、雑誌『ママ・レボ』編集者の和田秀子さん、写真集『アイヌときどき日本人』を出版された宇井眞紀子さん等、数え上げればきりがありません。

きっかけは、2013年夏の福島訪問でした。春に地元で開催した京都大学の小出裕章先生の講演会で、原発事故避難者からもお話をと来て頂いたのが、浪江町で代々味噌屋を営んでいらした鈴木大久さんでした。「実際に足を運んで福島の現実を見て下さい」との声に、車２台で出発しました。

一日目は、事故を起こした原発を望む高台に立ち、津波の傷痕が残る請戸浜を歩き、誰もいない町の中心部で信号が点滅するのを見ました。二日目には、保育所や学校を訪問し、線量の高い地域で日常生活を送る子ども達の姿に言葉を失いました。

福島訪問の報告会を終えた私たちは、次に全国の金曜行動に連帯していくことにしました。それから２年。「キンクメ」も10月には第百回を迎えます。「原発ゼロ社会」の実現をめざして、国会前だけでなく身近な地域からも声を上げ続ける事は、国をも動かす市民力の形成に力を添えていくものと信じています。

吉森弘子（生活協同組合パルシステム東京顧問）

NPO・えん第62回理事会報告

「NPO・えん第62回理事会」は2015年9月7日(月)、役員4名の出席を得て、NPO・えん事務所において14時10分より開催されました。「報告事項」として（１）自主事業報告（2）パルひろば辰巳事業報告（3）地域福祉フォーラム＆協議体会議参加報告について、事務局から提案が行われ、すべて承認されました。また、協議事項（１）研修日程変更についての協議し、16時10分に無事に閉会しました。

編集だより

日に日に秋の訪れを感じるこの頃、NPO･えんが運営を受託しているパルひろば辰巳の年1回のイベント「パルひろば交流ウィーク」の準備まっさかりです。7年間ひろばを運営し地域の人々とのつながりも深まってきて、ますますパワーアップしているイベントです。ぜひこの機会に辰巳に足を運んでみてください！

地域包括ケアシステムという新しい仕組みの話題になると、よく実態がわからない･･･と不安な声が聞かれます。しかし、地域でみんなを巻き込み、顔の見える関係をつくる、みんなの居場所をつくるというNPOや市民活動の得意な分野を発揮できる可能性も持っています。何が必要なの？と悩むより、日々地に足をつけて活動を進めていくことが大切だな、と感じています。(F)

NPO・えんは、こんな支援ができます！

◉女性のためのキャリアサポート

「えんカレッジ事業」を始め、女性のキャリアづくりのお手伝い。

◉まちづくりのサポート

地域の多世代交流ひろばの企画運営、市民労働への提言活動、NPO・企業・行政のネットワークづくりの推進など、さまざまなまちづくり支援。

◉ＮＰＯのサポート

NPO やワーカーズ･コレクティブ 立ち上げのサポート。NPO やCBに関するセミナーの企画、開催など。

NPO・えん 会員募集中

■年会費：個人 １口3,000 円（何口でも）団体 １口3,000 円（2 口以上）

お振込み先：**ゆうちょ銀行**　口座番号00190-3-61621

中央労働金庫　亀戸支店5339909

口座名：特定非営利活動法人**エヌピーオーえん**

■NPO･えん会員状況（2015年9月28日現在）会員数63名［正会員数29名/参助会員34名(内団体2)］

■ボランティアも募集しております。詳しくは事務局まで。

編集/発行 特定非営利活動法人 NPO・えん
〒135-0053 江東区辰巳1-1-34
TEL & FAX: 03−3522−0302
e-mail : npo-en@npo-en.com
www.npo-en.com
www.facebook.com/npo.en.japan
https://twitter.com/npo_en

NPO・えんの活動

活動報告		
7月	1	万里夢６６号 発行
	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	6	辰巳ママのさろん＊
	13	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	13	コミュニティワーウ連絡会定例会
	14	えんカレッジ（美容）
	15	江東区地域福祉フォーラム（パネリスト出演）
	18	暮らしの相談室＊
	3	楽らく体操＊
	21	手仕事サロン＊
	24	うたごえ喫茶＊
	28	まごころ食事会＊
8月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	3	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	7	楽らく体操＊
	18	手仕事サロン＊
	25	クッキング教室（豆腐）＊
9月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	4	楽らく体操＊
	7	第62回理事会
	7	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	9	クッキング教室（ジャーサラダ）＊
	15	手仕事サロン＊
	19	暮らしの相談室＊
	25	うたごえ喫茶＊
	29	まごころ食事会＊
予定		
10月	1	万里夢６７号発行
		パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	2	楽らく体操＊
	5	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	8	ハロウィンプレートをつくろう＊
	17	暮らしの相談室＊
	20	えんカレッジ（話し方1回目）
	20	手仕事サロン＊
	27	えんカレッジ（話し方2回目）
11月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	5	えんカレッジ（タイムマネジメント）
	6	楽らく体操＊
	7～14	＜パルひろば辰巳交流ウィーク＞
		詳細は２ページに掲載しています
	17	手仕事サロン＊
	24	まごころ食事会＊
12月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	3	えんカレッジ（中医学＆かっさ）
	4	楽らく体操＊
	7	第63回理事会
	8	クッキング教室（そば打ち）
	10	絵習字講習会＊
	14	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	15	手仕事サロン＊
	19	暮らしの相談室＊
	25	年内最終活動日
	12/26～1/4	年末年始休業

＊は、パルシステム東京の受託事業です